

揚州 2026 東アジアハーフマラソン選手権大会日本代表選手選考要項

1. 編成方針

国内トップレベルの若い競技者が国際舞台を経験して、今後日本の陸上長距離界を担うことを期待される競技者で編成する。

2. 開催地

揚州（中国）

3. 開催期間

2026 年 3 月 29 日（日）

4. 種目及び派遣対象、派遣人数

（1）種目

男女 ハーフマラソン

（2）派遣対象

2000 年 1 月 1 日以降に生まれた競技者

（2）派遣人数

男女 各 1 名

5. 選考競技会

2026 大阪ハーフマラソン (2026 年 1 月 25 日)

第 78 回香川丸亀国際ハーフマラソン (2026 年 2 月 1 日)

第 54 回全日本実業団ハーフマラソン (2026 年 2 月 8 日)

6. 選考基準

選考競技会における記録上位の競技者。同タイムの場合、順位にて比較を行う。記録も順位も同じ場合、2024 年 1 月 1 日～2026 年 2 月 8 日に開催されたワールドランキング対象競技会でのハーフマラソンのベスト記録で比較し、記録が同じ場合、セカンド記録、サード記録と順位がつくまで比較を行う。

7. 選考方法

選考基準に則り全ての選考競技会終了後に、強化委員会にて選考原案を作成し、専務理事が承認する。

8. 補足

（1）代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数は 大会主催者が定めるエントリー数の上限の枠を保证するものではない。

（2）代表選手は本連盟、派遣団体、大会主催団体等が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。

本連盟が定める日本代表選手等に関する行動規範（参考）：

https://www.jaaf.or.jp/pdf/about/guidelines/koudou_kihan.pdf

（3）下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。

1) アンチ・ドーピング規則に反した場合

2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合

3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合

（4）天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に
に伴い、選考競技会及び選考基準について、専務理事の決定により、変更することができる。

以上